

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 18 号	氏名	江 崎 泰 之
学 位 審 査 委 員		主 査	丹 羽 正 美
		副 査	下 川 功
		副 査	小 澤 寛 樹
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、ビタミン E の脳虚血性神経細胞障害抑制効果におけるシクロオキシゲナーゼ-2 の意義を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 マウス海馬由来神経細胞株 HT-22 を用いた in vitro 脳梗塞病態モデルと最新の神経科学的実験方法で解析したもので、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、ビタミン E の神経保護効果におけるシクロオキシゲナーゼ-2 抑制の意義を明らかにし、今後の神経細胞保護を目指した新しい治療法および創薬研究への進展が大いに期待される。			
以上のように本論文は脳虚血後の神経細胞保護の研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			